

あくね



広報

師走の港に清気

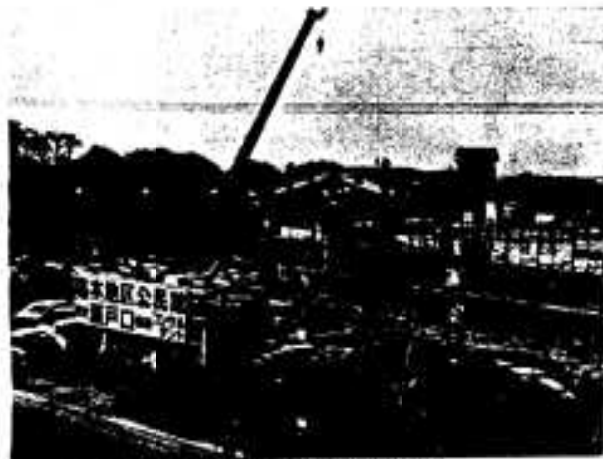
阿久根新港

12月号

脇本に公民館を設置



脇本地区の社会教育の拠点となる、脇本地区公民館の起工式が十一月十一日、下村部落の建設現場



▲来年3月末完成めざし
工事が進む脇本地区公民館

一億七千万円で着工

地域の拠点、来春完成

脇本地区は、スポーツや文化活動が盛んな地域で、また遺跡や史跡も多く残っており、現在でも婦人学級や高齢者学級などの社会教育が盛んです。

これまで、地区内での会議や催しなどは、学校の施設を借用したり、三五支所の会議室を利用していましたが、何かと不便で地区民から「結婚式もできる、総合的なコミュニティ会館の建設を」と要望が出されてきました。

昭和三十一年、当時の阿久根市に合併以来懸案だった地区公民館の完成を地区民は心待ちにしています。

臨時市議会

第三回

第三回臨時市議会は、十一月六日開かれ、承認一件、議案二件が原案どおり可決されました。

承認一件は一般会計予算に一億二千二百六十万三千円を追加する補正予算の専決処分

の承認でした。

議案三件は、五色浜に建設するB&G海洋センターの公有水面埋立と、高之口港の改修にともなう公有水面埋立について議会の意見を求めたもの二件と、脇本地区公民館新築に伴う、請負契約について議会の議決を求めたものでした。

出やすい服装で参加を

成人式は一月五日

○期日 昭和五十七年一月五日

九時から受付
十時式典

○場所 阿久根市民会館大ホール
○対象者 昭和三十六年四月一日から、昭和三十七年四月一日までに生まれた方。

成人式に出席される方は、できるだけ出やすい服装で参加しましょう。

また、一般の方々もできるだけ式典に参加し、新成人者の門出を祝福しましょう。

誕生

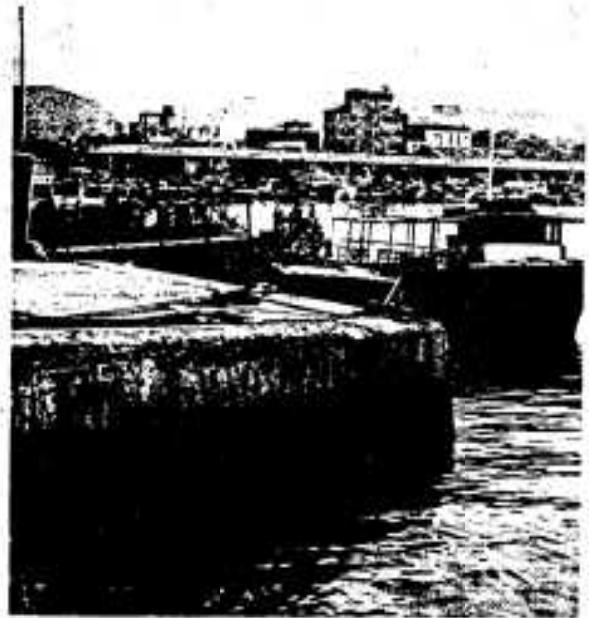
おめでとう

出生児	保護者	部落名
西門 幸子	龍二	(上野)
赤崎 喜信	隆信	(高之口)
上野 隆志	三郎	(陳之尾)
柚元 八重	豊	(高松)
高瀬 愛	学	(波留)
花木真理子	明德	(高之口)
大尾 利恵	周二	(大尾)
小園 豪志	武志	(濁)
嶋田 成二	隆	(新町)
神之田加奈	健二	(波留)
又間 信仁	正	(楨)
新戸 里美	徳美	(飛松)
松崎ゆかり	正廣	(大尾)
福岡 望美	元春	(大尾)
藪田恵里子	道信	(波留)
牛之濱真実	住行	(牛之浜)
末古 太樹	貫典	(遠矢)
中島 洋平	康徳	(永田下)
濱崎 ゆり	孝次	(段)
濱崎あゆみ	修二	(波留)
佐藤 直樹	辰己	(大尾)
福留 弘教	教雄	(寺山)
新蔵 陽子	英治	(大丸)
梶尾 庄生	五國	(黒之浜)
黒永 学	義勝	(黒之浜)
跨上 洋八	休三	(上原)
園川 綾	昭司	(瀬之上)
佐々木美穂	善人	(黒之浜)
山下 卓朗	道郎	(上原)

技術の交流で水産振興を

— 飯島・阿久根経済交流懇談会 —

第11回飯島・阿久根経済交流懇談会は、11月16日本市の国民宿舎に両地区から57人が出席して開かれ、水産・商工・観光を中心に意見交換が行われました。



▲飯島の経済の足として栄えた阿久根旧港の船着き場も今は大島がよいの港に

水産商工観光を中心に意見交流

交流懇談会には、飯島四村から鹿島村の塚家助役をはじめ、磯会、漁協、農協、村役場など関係者十七人が、阿久根市からは川畑市長、新戸助役ら各種団体長四十人が出席しました。

昭和五十年一月、飯島と阿久根を結んでいた九州商船の飯島航路が廃止され、これまでの交流はストップ。今では、水産関係で交流が図られているだけのさびしい現状です。

経済交流会は、この航路が廃止されてからも「何とか昔なみの交流を起すことはできないものか」

と毎年交互に開かれていたもので、この日も、水産、商工、観光面について出席者から活発な意見が出されました。

水産関係

水産振興の為に、お互い技術の交流を図り、研修会等には講師の派遣など、技術向上に努める。また、水揚げのときの魚のカケ目の問題については漁協関係者、仲買人などと協議する。漁場づくりには魚礁の設置を各地区でも積極的に行う。

商工、観光関係

飯島は野菜が不足し、本土の野菜に頼らざるをえない、現状では串木野の野菜を仕入れているが、新鮮さに乏しく、何とか阿久根からのルートの開発はできないか。飯島も県立公園に指定を受けたので、今後は九州西海岸観光ルートの一環として阿久根を含め、広域的な観光の推進を図る。海を生かし、釣りの観光、夏の観光にも今後力を入れる。

なお、飯島航路の再開については、現状では困難であるが、今後とも努力することで意見の一致をみました。

短歌 阿久根短歌会

霜月の月の光に萱原の
穂群は白きぬくもりを持つ

坂元 章馬

父母の忌に集ひし兄妹年老いて

おのもが死後のことなど語る

勝目 悦子

くれなるに畑夕づきて輝る土に
体しまりて鴉が歩む

松永 光志

典子はおもひ女子なれば外出に

口紅も塗る両手なき身に

松永 政志

小春日の庭の礎に積木する

孫を相手に夫も老いたり

橋崎 サチ

(注) 正仮名遣

選者 折田 壽司

「冥福を
お祈りします」

川上ナルヲ	59 (大尾) 張 成徳
東園 信衛	87 (上桑原) 信 行
越川トミ子	53 (倉津) 義 雄
田口勲太郎	77 (上野) 笠井政江
知識 幸雄	50 (山馬場) トキエ
築地キクエ	72 (中村) 明
松崎 キク	85 (本町) 猛
中村 徳市	87 (大丸) チエ子
貴島 聖輝	0 (波留) 恵 一
池田 廣巳	60 (波留) アキエ
鬼塚 虎雄	75 (浜) トシ
田原 不二	89 (新町) 内山陽子
落 エイノ	75 (落) 住 盛
花田 ミツ	83 (的場) 住 義
濱崎 進	26 (浜) 強 志
濱之上ノリ	71 (風之上) 早 雄
松木 ケサ	83 (大渡) 幸 福
石原 節雄	50 (大渡) 淑 子
跡上 典一	54 (黒之浜) フサエ

住民基本台帳人口と世帯数

(12月1日 現在)	
人 口	30,247 (-27)
男	14,130 (-6)
女	16,117 (-21)
世 帯 数	9,577 (-1)
() 内は前月比	

生の声を市政に活用

十四地区で市政懇談会

来年四月、市制三十周年を迎える本市では、今、着々と豊かなまちづくりが進み、福祉の向上が図られています。昭和五十七年度予算編成を前にさらに地域住民の生の声を市政に反映させようとの十一月から市政懇談会を実施しました。



▲活発な意見、要望が出た市政懇談会 (永田下会場)

市政懇談会は、日ごろ市民が思っている意見や要望、市政に対する苦言等をどしどし出してもらい、よりよい市政を市民みんなで推進しようという目的で、十一月四日尾崎地区を始めに大丸、大川地区など、市内十四カ所で開催されました。

一部の地区を除いては夜間に懇談会が行なわれ、初冬の寒さの中での会場にもおおくの市民に出席していただき、地域の身近な「道路」「農業」「漁業」などの問題について意見が出ました。懇談会で出された意見の一部を紹介します。()が市側の回答です。

○尾崎小にプールの建設を (年度は明確にできないが、建設したい)

○若者が減少している、企業誘致を積極的に進めてほしい。
(市政推進の柱として積極的に努力している。)

○港の整備に地元負担金がないように (努力したい)

○春畑入口にバス停を (運輸省にお願いする。)

○河地区の都市計画を (高之口)

○国道の拡幅はできないか (都市計画事業の中で計画を進めている。)

○山下、高之口線の改良を早急に (失対事業などでやりたい。)

○県道下東郷、阿久根線の改良は (本年事業で改良の予定です。)

○農道(下東郷線)の市道認定を (調査して対処したい)

○救急車の市外利用は出来ないか (原則は市内だけ)

○公衆トイレを設置してほしい。 (桐野)

○土地が確保できれば設置する (南国殖産の跡地は)

(現在検討中である。)

おじいさん、おばあさん受診はすみませうか
老人健康診査二十八日まで



お年寄りの健康保持を図るため、健康診査を実施しています。該当者には受診券を配布してあります。全員もれなく受診してください。

○検査料は無料です。

○市内の各医療機関(国立阿久根病院を除く)で実施

○受診の際は、保険証および七十歳以上の方は老人医療費受給者証を持参してください。

○診察期間は昭和五十六年十一月一日から十二月二十八日まで、受付は午前九時迄にお願いします。

年末年始の犯罪を防止しよう。

師走の音が聞かれると、この職場や家庭でも何かと慌ただしさが感じられ、つい防犯のことを忘れがちです。このため、毎年この時期になると、どろぼうや暴力犯罪が増えています。

警察や防犯協会では十二月一日から一月十日まで「年末年始防犯運動」を行って、警戒警備を強化しています。地域ぐるみ、職場ぐるみでの運動を進め、平穏な明るい正月を迎えましょう。

○テレビの難視聴の解消を (関係方面に運動したい。)

○笠山・八郷線の整備を (林道に認定し整備する。)

○本之牟礼分校跡地の利用方法は (青少年の研修の場などに活用したい。)

○生活道路を新設してほしい (申込があれば、五十七年度で採択したい。)

○田島川の整備はできないか (消防でも危険場所としていてるので調査したい。)

○台風時の船溜(ひなん港)の整備 (船溜として港が発揮できるよう県へ陳情したい。)

待望の水 もう安心



隼人地区簡易水道完成

◇市内での水道普及率98パーセントに

隼本の北側に位置する大瀬、小瀬、八郷のこの地区は、これまで生活用水は井戸水に頼る生活をしてきました。しかし、夏場の日でも続きの時など湯水するなど、生活に支障をきたしており、早くから水道建設の要望が出されてきました。

市では、昭和五十二年と五十四年に水源地の試験を行いました。が、適当な水源に恵まれず計画が延びていました。

昭和五十四年に橋之浦西に水源を発見、水も豊富なことがわかり、昨年から工事に着手していたものです。完成による給水区域は橋之浦西の一部を含め大瀬、小瀬、八郷の百六十戸。

総事業費一億六千万円。このうち起債が四千二百万円地元負担金が二千三百二十万円です。長年の計画を経て完成した水道に地元民らも、「これで苦労がなくなり安心して生活ができる」と喜んでいきます。

昭和五十五年度から一カ年計画で工事が進められていた、隼人地区簡易水道が完成、正月を前に通水が始まりました。

水道管にも冬仕たくを

いよいよ寒い冬がやってきました。水道管の防寒の準備をしましょう。

マイナス四度以下になった朝、風当たりの強い戸外にある露出している水道管や、北向きの日かげにある水道管に、

るむき出しになった水道管が凍ったり、破れついたりして、朝の炊事や洗たくなどに困ることがあります。露出したり、むき出しになっている水道管は布やナワで巻いて保護しましょう。



また、水道メーターの設置場所は、いつでも検針できるように、いつも清潔に管理してください。

タケノコ出荷



この隼人地区簡易水道の完成によって、市内での水道普及率は九

八になりました。(写真は完成をよるこぶ子供たち)

日本一早い、阿久根の早堀りタケノコの出荷がこの十一月から木野、田代地区を中心に始まり、農家は早朝からタケノコ堀りに大忙し。

今年は表年とあって生育も順調、昨年を大幅に上回る収穫量を見込んでいます。

竹林ではわずかに盛りあがった土を捜しあて、長さ十五センチ、直径六センチ、重さ二百グラムのかわいいタケノコが堀り出され、農協を通じ東京市場に出荷され高値をよんでいます。

冬にひる

「ケンウニ」取り



本格的な冬を迎え、市内黒之浜部落では「ケンウニ」取りがシーズンを迎え、朝早く、ウエットスーツに身を包んだ漁夫が海底にいる通称「ヒトウニ」を取ってくる。海岸では主婦が、一個一個ていねいに実を取る作業に精出していきます。

このウニ、長さ十五センチ巾八センチの箱に並べられて市場に出され、一箱平均五百円で業者に引き取られる。シーズンは二月ごろまで。



▲きれいな水は、私たちの財産
(弓木野オトシボの滝)

徐々に切り替え進む

合成洗剤に 関する 意識調査

しかし、合成洗剤使用者も多い

海や川の汚染の原因のひとつといわれる合成洗剤。この合成洗剤を追放し、きれいな海や川を取り戻そうと、昨年から全国的に広がった合成洗剤追放運動。あれから一年が経過しようとしています。

本市でも、この運動を推進するために積極的な取り組みが行われ、昨年五月には、市の公共施設での合成洗剤の使用禁止を申し合せ、粉石けんへの転換がはかられたほか、六月には市内の漁協から「合成洗剤を追放し、天然石けんへの転換」を求める陳情が議会に出され採択されました。

この間、市民運動も展開され、衛生自治会、婦人会を中心とした各家庭へのチラシの配布、生活学校による学級生へのアンケート調査など、市民の合成洗剤についての意識も高くなってきており商店

での洗剤の販売状況調査でも除々に粉石けん、無リン洗剤への切りかえが進んでいる状況です。

市では、追放運動一年を経過した現在、はたして市民の意識はどうか、また、今後の合成洗剤追放運動への対応の資料を得るために市内の事業所二十四カ所六百五十八人を対象に「合成洗剤に関

する意識調査」を実施しました。

調査の内容は、「合成洗剤と粉せっけんの原料の違いを知っているか」「洗たくには何を使用していますか」などの設問について調査を行いました。

この調査の結果がわかりましたので、ここにその一部を紹介いたします。

合成洗剤と粉石けんの原料の違いを知っていますか

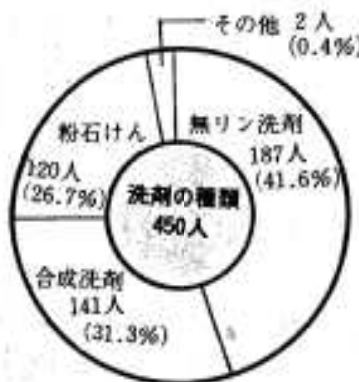


▶無リン洗剤の使用者が約半数を占めるリンの環境汚染に対する意識の高さがうかがえます。しかし粉石けんよりも、合成洗剤の使用者が多いということは、低温水における粉石けんの洗浄力と、石けんカスあたりに問題があるか？

省資源の面からもできるかぎりフロの残り湯等を使って粉石けんへの切り替えをお願いします。

調査時期	56年11月10日-20日
調査対象者	公共施設など 658人
回収状況	440人 (66.9%)

洗剤は何を使っていますか



市制30周年

市民歌 標語

を募集

57年1月16日まで
どしどし応募を

市では、市制施行三十周年（昭和五十七年四月一日）を記念し市民の郷土意識を高めるために、市民歌（歌詞）および標語を募集しています。

市民歌は、市民に親しみやすく阿久根の歴史や風土、伝統、民情などに触れ、ふるさと創造の心意気を表現したものとします。

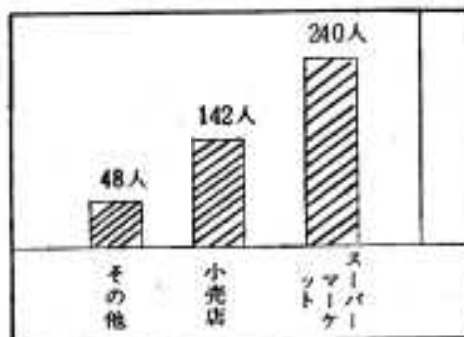
歌詞は一連五行以内、三連までを原則とし、形式は自由標語は、市勢発展の目安となるようなもので、あらゆる会合や行事、または、公の場所に掲示して市民に親しみを与えるようなものを、簡明でわかりやすく、格調高いものとします。ただし、応募資格は市内在住者とします。

○締切り 昭和五十七年一月十六日（当日消印有効）
○あて先

容器の品質表示を見ますか

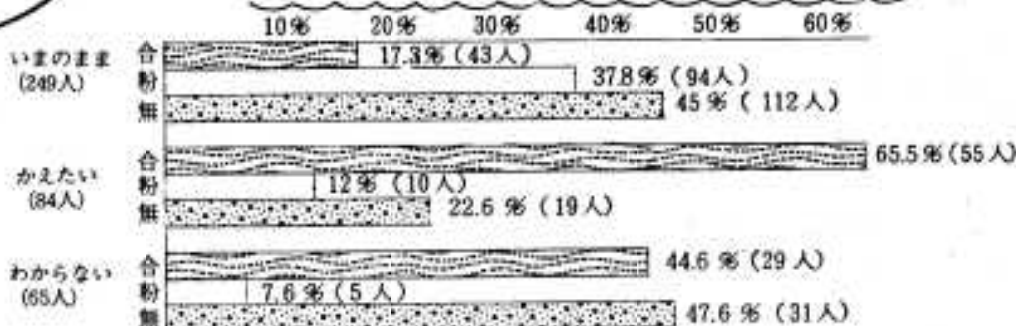


▶その他の48人の中には、漁協からの粉石けんの購入者が多く他に共同購入、あつせん、贈答品としてもらうなどがあった。



どこで洗剤を買いますか

現在使用している洗剤をかえたいと思いますか



市全体の人口に比べて今回の調査人員は少ないですが、合成洗剤についていろいろ貴重な結果が得られました。

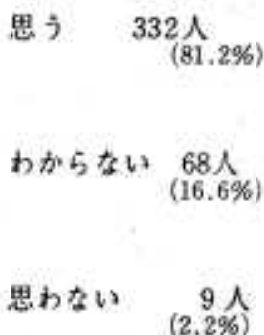
調査では除々に粉石けんなどへの切替が進んでいますが、まだ約二割ほどが合成洗剤を使用していることがわかりました。

今後の対策は

今後は、合成洗剤と粉石けんのちがいを、石けんの正しい使い方など、市民へのPRに努めるとともに、討論会なども各地区で開催し、さらに積極的な合成洗剤追放運動を進めていくことにしています。

わたしたちの財産、きれいな水を守るため、今後も市民のみならず、ご協力、ご理解をお願いします。

合成洗剤が、川や海を汚す原因のひとつだと思いますか



▲合成洗剤に含まれる界面活性剤が身体に与える影響、たとえば皮膚障害、肝臓障害、催奇形性発ガン補助作用などについては学者間で議論されているが完全には確かめられていない。

合成洗剤は身体に害があると思いますか

毎月第二水曜日は
交通事故相談日
市民相談室

ゴミ収集は
十二月二十九日まで
一月は五日から収集します

市役所企画課市民歌募集係
まで封書で。

○賞

歌詞
入選一席、賞状と記念品
副賞として十万円。
佳作二編、賞状と記念品
副賞として一万円

標榜
入選一席、賞状と記念品
副賞一万円。
佳作二編、賞状と記念品
副賞五千元。

市民歌は入選作に曲をつけて市制施行三十周年記念式典時に発表会を行い、またレコードにして一般市民に実費で販売する予定です。

その他 入選者の歌詞の著作権は阿久根市に帰属します。また、原稿は返却いたしません。

「障害者のための会館をつくって」

「障害者と語る会」で市に要望

○……障害者の悩みを聞き、健康な人と障害を持つ人が……○
 ○……共に手を取り、「完全参加」のもとに明るいまちづくり……○
 ○……くりを進めよう」と、今年の「国際障害者年」の一……○
 ○……環として、「障害者と語る会」が、十一月二十日市……○
 ○……役所で開かれました。

この会には、障害者側から視覚障害者、肢体不自由の方々など三十四人が、健常者から新井助役、市婦人会、母子会、各種団体長ら十八人が出席。身障者協会の中津浜実会長が「わたしたちも障害を克服し、行事や事業に取り組んでい

ます。今後も協力を」とあいさつ。奥平慶蔵社協会長の司会で語る会は進められました。

会では、まず、障害者の立場から「不自由な体で、会合など出席できない場合がある。障害者のための会館を建設してほしい。」

「人のいたみを分かち合う愛情、理解、協力の心がほしい。」「市内にある体育館に機能回復訓練施設をつくってほしい。」「道路を歩いているとき歩道に自転車を放置してあり、これにツエが触れてころぶ、歩道に自転車は置かないでほしい。」「チャイム付きの横断歩道を」など意見が出され、健常者側から「障害者の方々を理解することに努める。」「悩みはどしどし出し、健常者にうったえる機

開校百年を祝う

西目小で記念式典



記念碑の除幕

明治十五年、阿久根小学校西目分校として高之口に開校し、今年百年を迎えた西目小学校で十一月十五日、百周年記念式典が行われ、学校、地元民ら多数が出席して開校百年を祝いました。

記念式典に先立ち、校庭の東側に建てられた、記念碑と亡師亡友碑の除幕式が行われ、鼓笛隊が校歌を演奏するなか、六年生の浜崎行雄君ら四人によって除幕が行われました。

式典では、経過報告や感謝状贈呈などのあと、川畑市長など来賓が「西目小学校は故郷庄右衛門氏をはじめ、優秀な人材を世に送り出している輝かしい学校です。今後、地域と一体となって学校の発展に努めてください」と祝福しました。

このあと百周年を祝い、児童の学友会や各部落からの踊りが出され、この日一日西目校区は百周年の祝賀に沸きかえっていました。

会を多くつくったなら、「アイバンク運動を展開しているので協力を」「人材銀行の設置を」などが出され、最後に新井助役が「市としても、障害者の方々が安心して暮らせるよう、環境整備に努力していきます。」

今後、やる気、勇気、根気を持つてがんばってください。」と激励しました。

なつかしの写真

市制施行記念駅伝大会、子どもたちの服装にご注目、現在のスタイルと比べてください。



あなたの医療費は「多い」「少い」、どうでしたか!!

医療費の通知書、実施しました。

国民健康保険事業につきましては、みなさんいろいろなご協力いただき円滑に運営されていますが、医療費は年々増加の一途をたどっており、そのため保険料も毎年引き上げざるをえないのが現状です。保険料の納期が来ますと「ずい分高い」、「どうして毎

阿久根市の国保状況 (昭和55年度)

国保世帯 6,493戸
被保険者数 18,036人 (単位:円)

区分	種別	医療費	保険税
平均	世帯当り	22,899.2	80,436
	一人当り	8,243.8	28,080

年あがるのか……」などの声がかんがえられますが、そこで、みなさんの医療費がどのくらいかかったかを通知して、国民健康保険事業のご理解を得ようと、今年の一月から六月ま

わたしたちの学校

シリーズ⑩



▲人数は少なくとも明るく元気な生徒たち

学級数	2
生徒数	10人
校長	向井 勇

みんなで協力し、楽しく 明るい学校生活に

校章は茶の葉を形どったもので、三方に茶の葉を配し、その間に三枚の花びらをあしらっています。

それは歴史的由来に基づくもので、この三枚の葉にちなんで

校歌

一、六重雲を巻きのぼり
さわらび前ゆる鷹首の
山辺千年の松の色

くちけ命をゆめがゆえ
ゆるるへき地を進みゆく

「思いやり」「たくましさ」「よく考える」をめあてにして勉強に運動に頑張っています。全校生十名という小規模校ですが、他の学校の十倍ぐらい忙しい学校です。作業分担任一教室に一人づつ分配され、先生方と一緒に作業をします。

また、授業は一人ひとりがわかるまで徹底的に教えてもらいます。一時間のうちに三〜四回は指名されますので、油断はできません。宿題も毎日三〜四教科は出るので、学習時間も三〜四時間ぐらいいかかります。

生徒会活動も年間計画にそって

学校のあゆみ

- 昭和22年5.5 阿久根市立鶴川内中学校田代分校として現在地に開校
- 昭和23.5.10 校舎落成
- 昭和29.4.1 鶴川内中学校より分離独立し、阿久根市立田代中学校と称す。
- 昭和31.1.16 新校舎建築に着工
- 昭和32.2.23 新校舎竣工・落成式を挙行
10周年記念事業として放送施設をなす
- 昭和33.35.37年度 市内中学校バレーボール大会で優勝、
県大会出場
- 昭和41.5.24 女子夏服制定
- 昭和43.11.3 明治100年記念旗でパノラマ特選
- 昭和49.50.52.53.54年度 南日本新聞社主催花壇コンクール入賞
- 昭和51.8.14 屋外照明灯設置
- 昭和54.11.2 県学校給食優良校として表彰を受ける
- 昭和55.11.7 県へき地教育研究大会の会場校となる
- 昭和56.10.6 県指定教育方法改善推進校として研究公開

奉仕作業や耐寒訓練など活発に活動しています。

昨年は、へき地教育研究大会、今年も教育方法改善研究大会があり、県下各地からたくさん先生の方のみえられました。そして終日みんなの学習態度や学習状況を見ていただきました。参加してくださった先生方からたいへんおほめのことばをいただいたそうです。小さな学校ですが、みんなで協力して楽しく明るい学校生活を築き上げるよう努力していこうと思います。

田代中学校生徒会

での六ヶ月間に、お医者にかかった、みなさんの医療費をお知らせしてあります。
今後も医療費の内容をよく認識いただき、関係事業についてよろしくご協力ください。

タバコは市内の お店で買いましょ

タバコ一箱につき約三十円が市の税収として入り、年間八千万円ほどがタバコ消費税として市に納入され、市の貴重な財源の一つとなっています。
出張、旅行などの時もつめてタバコは市内のお店で買い、豊かなまちづくりに役立てください。

ありがとうございます
東京都町田市にお住いの上村さまから、快気祝と市報送付お札にと多額のご寄付をいただきました。ありがとうございます。

年末、年始の交通事故に
気をつけましょ。

三二話題

中継ニットに九州郵政局長 優良郵便貯金団体として

市内牧内にある中継ニット株式会社は、昭和五十六年度優秀郵便貯金団体として、九州郵政局長賞が贈られました。

これは、毎年郵政省が機能的な郵便貯金団体等を表彰しているもので、今回、同社が多数の中から選ばれたものです。

男子は脇本A 女子は阿久根Aが優勝

校区対抗ナイター バレーボール大会

第八回校区対抗ナイターバレーボール大会は、十一月十八日から二十日までの三日間、市民体育館と勤労体育センターで行われ、男子は脇本校区Aが、女子は阿久根校区Aが優勝しました。

山下銀杏の会に

優良少年団体賞

十一月十日、県少年自立自興運動大会で、山下銀杏の会が、県少年育成国民会議から優良少年団体として表彰されました。

彼岸花の咲く国民宿舎に

大川 球根2万5千個を植える 老連



▲1個1個ていねいに植えるお年寄り

大川老人クラブ連合会(川畑開会長)では、会員らが十一月八日、彼岸花の球根二万五千個を老人センター、国民宿舎の道路ぞ

いに植えました。ここには、桜が約四千本植えてあり、春の桜の咲く頃は市民のいい場所としてにぎわいますが、

市民のひろば
ひろば

ニュース・話題などお知らせください。
③1211 内線214へ



▲仲のよい猫と猫

市内藤本上原部落の京田保さん(三四)が飼っているサルは子ネコが大好きで、外で遊ぶときは必ず抱いて遊ぶ仲の良きで近所の人もびっくり。四年前、保さんが知人

猿は子猫が大好き

からもらひ育てているもので名前が「モモタロウ」。一方、このサルからかわいがられているネコは名前が「トラ吉」。ミルクを飲んだり、食べ物を食べる時もいつも一踏で、親子みたいに仲が良いサルとネコ。



▲竹馬で遊ぶ子供たち

竹馬でバランス力を

大川小で竹馬づくり

一日全校児童による竹馬づくりが行われ、約一時間で全員がつくりあげました。

郷土の昔からの遊びを伝え、バランス力を身につけようというのがねらい。

材料はそれぞれ各自家庭から持ち寄り、全児童を十二班に分けて竹馬づくりを始め、一、二年生は六年生の指導を受けながら一時間程で全員作りあげた。子どもたちは出来あがった竹馬を校庭に持ち出し、乗りここちを楽しんでいました。

市民税・保険税の納期は12月25日まで

よろしくお願ひします

この表彰は「逞しく伸びようと、自ら心身を鍛え、他の模範となつて活動」が積極的に報われているものとして表彰されました。

臨本馬場Aが優勝

市主催老人ゲートボール
市主催老人クラブゲートボール大会は、十一月十四日市の総合グラウンドで行われ、市内の老人クラブから五十三チーム五百人のお年寄りが参加しました。
試合はトーナメント方式で行われ、臨本馬場Aが優勝、二位は瀬之浦上A、三位大尾、中村Aでした。



▲楽しくゲートボール

釣りに行くときは

- 常に気象情報を聞き、天気図を検討しましょう。
- 瀬渡人や釣りにくわしい人の注意をよく聞き、一人判断はやめましょう。
- 海の状態などを調べておきましょう。

大川陸友・ゼンチク連続優勝

鶴川内青年も 市内駅伝大会



▲午前十時いっせいにスタート

阿久根の冬の名物行事となった市内駅伝大会、数えて第三十回、絶好の駅伝日和にめぐまれました。今年の駅伝大会には青年団六チーム、職場七チーム、一般混成十四チームに二百五十人の選手が参加して十一月二十九日行われました。コースは例年と同じく、臨本の山仁田をスタートして、折多、鶴川内、尾崎、弓木野を通過して大川中学校ゴールの八区間二十五・五キロ。
午前十時、一斉にスタート。各チームの選手は、沿道の暖かい

釣り人はマナーを守って 楽しい釣りを……

釣場では

- 磯では救命胴衣を着用し、常に緊急に備えましょう。
- 天候が悪くなれば「帰る勇氣」を持ちましょう。

必需品

- 救命胴衣、救急綱、懐中電灯、信号旗。
- また、禁止されている行為は必ずしない、させない、心構えでマナーを守り、楽しい釣りを。緊急時の連絡先
串木野海上保安部
09963②3592

水産教室で料理実習

「うまい！」と満足



▲なれぬ手つきで料理づくりに挑む

七月開講、海の男づくりを目指している水産教室で、十一月二十八日料理実習が行われました。この日は、農業改良普及所の中馬先生の指導のもと、教室生十六人がカレーライスとサラダづくり

- 声援を受け、各区间で抜きつ抜かれつのレースを展開し、大川地区民ら多数が見守る中、次々にゴールしました。
- 成績は次のとおりです。
- 一般混成
優勝 大川陸友会(奥平徳、川畑、寺地、奥平幸、花田、寺地、牛之浜、春田) 二位 三五陸友会C、三位 三五陸友会A
- 職場
優勝 センチク(西田、後藤、西園、石沢、迫畑、上野、若松、大島) 二位 市役所 三位 市農協
- 青年団
優勝 鶴川内(大尾、谷口、桑原、陣之後、赤松、長田、遠矢、上野、谷口) 二位 赤瀬川 三位 三笠

健康に注意し、家族そろって新しい年を迎えましょう。



**園児の入所申請を
受付中**

市内の保育所・児童館・幼稚園で

ただいま、市立、私立の保育所
児童館で、昭和五十七年度の園児
の入所申請を受けています。
受け付け期間は、五十七年の一月

**児童扶養手当などが
改正されました**

12月受給分

(児童手当は)から引上げ
(57年12月)

児童扶養手当、特別児童扶養手
当、福祉手当、児童手当が次表の

各手当の改正表

	現行	改正額
児童扶養手当 (月額)	29,300円 (児童1人)	31,200円
	34,300円 (児童2人)	36,200円
特別児童扶養手当	33,800円 (障害者1人)	36,200円
	22,500円 (障害者2人)	24,000円
福祉手当	9,250円	10,000円
児童手当	6,500円 (所得割りのない人)	7,000円

※児童扶養手当、特別児童扶養手当、福祉手当は8月1日改正(56年12月受給分)から実施、児童手当は10月1日改正(57年2月受給分)から実施されます。

十四日までとなっています。

保育所の入所申請書は、福祉事務所、三笠支所、大川出張所に備えてあります。

次の書類を添えて提出してください。

◇母親が就労している場合、就労証明書

◇ように改正されました。

また、五十七年一月から、国内に住所を有する外国人の方にも、これが適用されることになりましたので、福祉事務所でお申し込みください。

◇保護者が勤めている場合、五十六年分の源泉徴収票

◇保護者が勤めていない場合は福祉事務所にて課税額証明書を提出してください。

市立の児童館に入所希望の方はそれぞれ各児童館に入所申請してください。

産業祭

12月19・20日

市内で生産される農産物や商工業製品を展示、即売する産業祭が十二月十九日十時から午後四時までと、二十日午前九時から午後三時までの二日間市民会館で開かれます。この産業祭は、市内の生産品を一室に展示し、品質を競い合うことによって、生産意欲を向上

図書館コーナー

「巡回文庫の案内」

市立図書館では手軽に読書を楽しんでもらうために、次の場所に配本所を設けています。どうぞお気軽にご利用ください。

- 倉津地区 区長宅
- 西目地区 農協西目支所
- 牛之浜地区 農協牛之浜支所
- 大川地区 農協大川支所
- 寺地ミキ日宅

- 表川内
- 〈本之牟礼地区〉花木たつ子宅
- 〈田代地区〉田代小学校
- 〈折口地区〉農協折多支所
- 鳥飼公貴宅
- 永田下
- 〈脇本地区〉三笠町農協
- 三笠支所
- 山田 勝宅(吉里)
- 大田 泰雄宅(大谷)
- 椎山 学宅(黒之上)

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

- 下脇吉助(波留) 斎藤ユキエ
- (牛之浜) 下路武夫(本町) 桑原秀敏(大川島) 神之田寛(高之口)
- 大平正喜(波留) 花田実雄(仲仁田) 恒吉金喜(新町) 神之田勝雄
- (大丸) 落住盛(落) 松木幸福
- (大瀬) 鬼塚トシ(浜) 東園信行
- (上桑原) 築地明(中村)

★持志寄付
大丸町の木下信一さんより、小売りに回って得られた収入の一部をご寄付くださいました。

歳末たすけあい運動にご協力を

ただいま、歳末たすけあい運動が行われています。この運動によって集められた寄付金は、生活困窮家庭や寝たきり老人、肢体不自由児など、恵まれない人々に、明るい正月を迎えられるように社会福祉協議会などを通じて、正月支度金や越冬資金、お年玉、日用品代などとして贈られ喜ばれています。この歳末たすけあい運動に対するみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。